

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年12月8日（水）

2 確認箇所

No.1 危険物屋外貯蔵所（No.1 A、No.1 B、No.1 C）

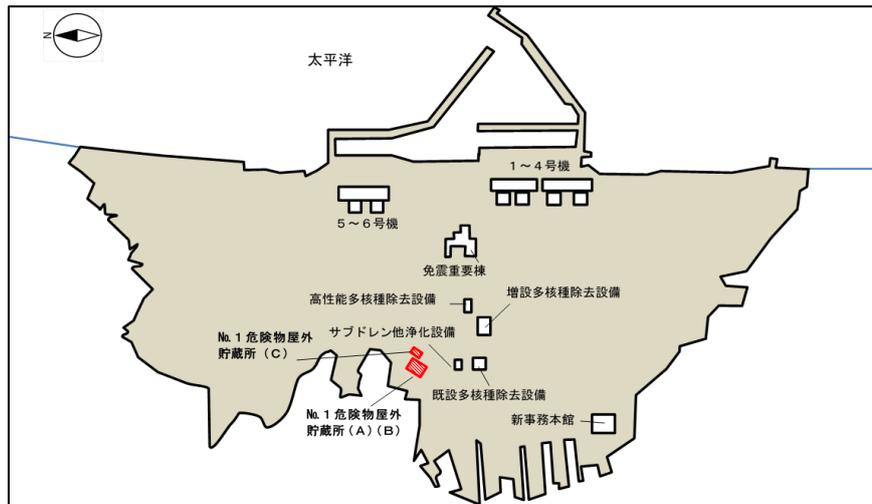
3 確認項目

No.1 A及びNo.1 C危険物屋外貯蔵所における油漏えい事象の対応状況

4 確認結果の概要

本日（12月8日）、No.1 A危険物屋外貯蔵所付近において水溜まりの上に油膜があることが発見されたとの情報があったことから、現地の状況を確認した。（図1）

- ・現地確認時（10時30分頃）には、No.1 A危険物屋外貯蔵所のコンクリート堰内や周囲の水溜まり及びNo.1 C危険物屋外貯蔵所のコンクリート堰内の水溜まりは油膜が確認され、一部は側溝に流れ込んでいた。（写真1）
- ・東京電力社員が土嚢や吸着マットの設置作業及び危険物屋外貯蔵所で保管しているドラム缶の点検作業を行っていた。（写真2）
- ・東京電力の担当者によると、No.1 A危険物屋外貯蔵所とNo.1 C危険物屋外貯蔵所に保管しているドラム缶各1本から油がにじみ出ていることが確認されたとのことであった。（写真3）
- ・油膜が確認された側溝の下流にあるA排水路では流量が多く、油膜は確認されなかった。（写真4）
- ・東京電力によると、No.1 A、B、C危険物屋外貯蔵所に保管されているドラム缶について外観目視点検を行い、油のにじみが確認された2本の他に油の漏えいがないこと及びA排水路において分析を行った結果、油分は確認されず、港湾内のシルトフェンス内においても油分がないことを目視で確認したとのことであり、引き続きドラム缶から油が漏えいした原因を調査し適切な再発防止対策を講じるとしている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)

No. 1 危険物屋外貯蔵所の外観

(南側から撮影)



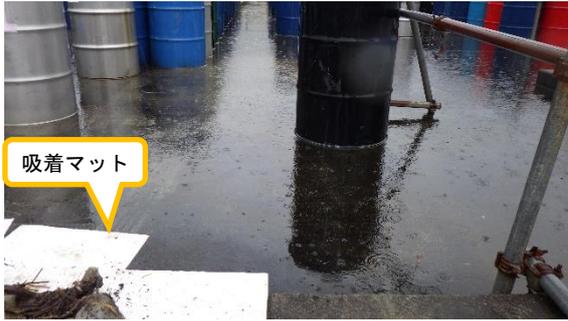
(写真1-2)

No. 1 A 危険物屋外貯蔵所内の水溜まりの油膜の状況



(写真1-3)

No. 1 A 危険物屋外貯蔵所東側保有空地の水溜まりの油膜の状況



(写真 1 - 4)

No. 1 C 危険物屋外貯蔵所内の水溜まりの油膜の状況



(写真 1 - 5)

No. 1 C 危険物屋外貯蔵所周辺側溝の油膜の状況

(南側 (下流側) から撮影)



(写真 2 - 1)

No. 1 A 危険物屋外貯蔵所周辺側溝に設置された吸着マットの状況

(南側 (下流側) から撮影)



(写真 2 - 2)

No. 1 A 危険物屋外貯蔵所搬入口に設置された土嚢の状況

(北東側から撮影)



(写真 2 - 3)

No. 1 C 危険物屋外貯蔵所搬入口への
土嚢設置状況及びドラム缶点検状況
(西側から撮影)



(写真 2 - 4)

No. 1 C 危険物屋外貯蔵所周辺側溝に
設置された土嚢及び吸着マットの状
況 (南側 (下流側) から撮影)



(写真 3 - 1)

No. 1 A 危険物屋外貯蔵所内の油のに
じみ出しが確認されたドラム缶の状
況

油のにじみ出しが
確認されたドラム缶



(写真 3 - 2)

No. 1 C 危険物屋外貯蔵所内の油のに
じみ出しが確認されたドラム缶の状
況

油のにじみ出しが
確認されたドラム缶



(写真4)

A排水路の状況

(固体廃棄物貯蔵庫第1、第2棟西
側のA排水路を北側から撮影)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。